



**ふくやま 草戸千軒ミュージアム**  
**ニュース**  
 ～第122号～  
 広島県立歴史博物館

HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY



くさどつきー せんちゃん

令和2年度  
春の展示

# 芸備の文人たち

— 知の世界に遊ぶ —

令和2年4月17日|金| ▶ 5月31日|日|



谷文晁画・岡本花亭賛「碁碁跪韻図」(部分) (当館蔵)



谷文晁画「温公兄弟対酌図」(部分) (個人蔵)

## 「知」を背景にした江戸時代の文化

「文人」とは、中国で登場した知識人の一種で、彼らは儒学や歴史などの知識を背景に、詩・書・画を作るなど様々な文化的な活動を行いました。日本でも江戸時代の中頃(18世紀頃～)になると「文人」が数多く登場するようになります。

上の二つの絵は江戸時代の文人画家谷文晁が描いたもので、左の絵は太公望といわれる古代中国の人物、右の絵は司馬光という中国宋代の人物が描かれています。太公望の絵は故郷・神辺で弟子の教育につくした儒学者菅茶山に、司馬光の絵は広島藩に仕え、藩儒として活躍した頼春水(「日本外史」の著者である頼山陽の父親)に、それぞれ70歳のお祝いとして贈られています。

太公望といえば、長らく権力から離れ、在野の人として生きていた人物、司馬光は政治家として国政に関わり、また歴史家としても活躍した人物でした。この二つの絵は、中国の歴史の知識を背景に、茶山と春水の生きてきた姿を太公望と司馬光という二人の人物になぞらえて描いたものといえます。

# 展示を少しだけ紹介します!!!

## 文人たちの集いの様子



谷文晁画「对寮楼宴集当日真景图」(部分) (「栗山堂銭延詩画卷」)(当館蔵)

「文人」たちは、機会があれば集まり、みんなで詩・書・画の世界に遊ぶことができました。左の絵は、そんな文人たちの交流の様子が描かれています。

文化元年(1804)、神辺の儒学者菅茶山は、江戸から福山に帰ることになります。その時、お別れの会として宴会が開かれ、多くの文人たちが集いました。

よく見ると、食事を楽しみながらも、別の机では書や画を作っている様子がうかがえます。

## 文人大名たちの資料も!!

本展示会では、芸備の大名に関わる資料も紹介します。江戸時代の大名のなかには政治に携わりながらも、高い教養を修め、それをもとに様々な作品を残した人物がいました。

例えば、右の絵を描いた福山藩の阿部家第4代藩主阿部正倫は絵画に非凡な才能を発揮した人物でした。

この絵は秦の隠士、黄石公が、橋で出会った張良(中国の秦～漢の時代に軍師として活躍した人物)に履物を拾わせ、後に兵法書を授けたという故事が描かれています。



阿部正倫画「黄石公張良図」(三幅対) (当館寄託・個人蔵)

本展示会では、これら以外にも芸備の文人に関わる資料を展示します。文人たちが遊び、共有した知の世界を感じてください。

令和2年度  
春の展示

# 芸備の文人たち

— 知の世界に遊ぶ —

令和2年4月17日|金| ▶ 5月31日|日|

## 開催記念講演会

### 第1回・博物館大学①

演題/ 頼谷坪と広島藩の編纂事業

講師/ 渡部 史之(頼山陽史跡資料館学芸員)

日時/ 4月25日(土) 14:00~15:30

### 第2回

演題/ 文人の魅力とは?—茶山・春水からたどる—

講師/ 伊藤 大輔(当館学芸員)

日時/ 5月16日(土) 14:00~15:30

## 展示解説会

4月19日(日)

5月17日(日)

いずれも13:30~14:30

※入館料が必要です。

主催/ ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)  
会場/ 広島県立歴史博物館 企画展示室  
休館日/ 月曜日(5月4日を除く。)  
入館料/ 一般290円(220円)、大学生210円(160円)、  
高校生まで無料 ※ ( ) 内は団体20名以上の料金

後援/ 福山市、福山市教育委員会、竹原市教育委員会、  
福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、  
一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、  
NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、  
テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、  
尾道エフエム放送

# 頼山陽史跡資料館

## 特集展「頼杏坪」 令和2年4月2日(木)～5月31日(日)

竹原出身の頼杏坪(1756～1834)は、頼春水(1746～1816)や頼春風(1753～1825)を兄にもち、天明5年(1785)に広島藩に儒者として登用されると、藩校である学問所で後進の育成に尽力しました。その一方で、杏坪は地方行政官として三次・恵蘇・奴可・三上郡代官や三次町奉行に抜擢され、藩に対し多くの建言を行うなど、幅広く活動しました。

このように、藩儒にとどまらない特異な経歴を有する頼杏坪ですが、今日においても折に触れて、私たちはその足跡に接することができます。例えば、広島藩でまとめられた『芸備孝義伝』(初編・二編・三編・拾遺、35巻35冊)は、広島藩から褒賞された人々の略伝や、藩による民衆教化策を理解するうえで欠くことのできない史料ですが、このうち初編(寛政9年〔1797〕脱稿、享和元年〔1801〕発行)と二編(享和3年〔1803〕脱稿、文化3年〔1806〕発行)の編纂に際し、その中心的役割を担ったのが頼春水と杏坪です。

また広島藩では、黒川道祐の『芸備国郡志』(寛文3年〔1663〕成立)を大幅に改修した『芸藩通志』が、文政8年(1825)に完成します。『芸藩通志』は159巻159冊という膨大な量からなる、今日においても史料的価値の大変高い地誌ですが、第8代藩主浅野斉賢からその編修を命じられたのが、外ならぬ頼杏坪です。

この他にも、頼杏坪は文政10年(1827)に竹原で郷土の賢人を祀る郷賢祠を創始しますが、この郷賢祠を通じて、私たちは竹原の町人文化を担った人々の足跡をうかがうことができます。(現在、竹原市の史跡に指定されています。)

このように、頼杏坪は広島藩儒や郡代官・町奉行などの立場から、広島藩の学問や文化、地方行政に尽力し、今日に至る数多くの足跡を残しました。頼山陽史跡資料館では、広島頼家や竹原頼家に伝えられた資料を中心に、こうした頼杏坪の事績を振り返る展覧会を開催いたします。頼杏坪の書簡など、これまであまり紹介されることのなかった資料も交えて御紹介させていただく予定ですので、是非会場で御覧ください。



「杏翁意見」の一部 (頼山陽史跡資料館蔵)

### 頼山陽史跡資料館

- 【会場】 広島市中区袋町5-15 TEL.082-298-5051
- 【時間】 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 【休館日】 月曜日(祝日の場合は翌平日が休館)
- 【入館料】 一般:200円(160円)、大学生150円(120円)、高校生まで・65歳以上無料



※ ( ) は20名以上の団体料金。※特別展・企画展は別料金です。

文政3年(1820)に、広島藩が頼杏坪に『芸藩通志』の編修に専念するように命じたもの。これまで、杏坪は三次・恵蘇郡では小嶋角左衛門と、奴可・三上郡では諏訪民次郎と郡務を分担していましたが、新たに青木吉兵衛が代官に加わり、杏坪の郡務を肩代わりすることで、杏坪の負担軽減が図られ、『芸藩通志』の編修に専念できるようになりました。

RAI SAN Y O U

# 博物館 掲示板

## 広島県立海田高等学校生徒によるファッションショーが行われました!

2月8日(土)に、海田高校生徒が製作した中世衣装などによるファッションショーが行われ、中世衣装など30着を生徒自身がモデルとなって披露いただきました。披露された中世衣装のうち「直垂」1着は、館に寄贈され、今後、「中世衣装着用体験コーナー」において活用されます。



終了後の記念撮影から



写真左側が「直垂」

## 令和2年度の展示会のお知らせ

広島県立歴史博物館及び頼山陽史跡資料館の、令和2年度6月以降の展示会の予定は次のとおりです。どちらの館にも、是非お越しください!

### 広島県立歴史博物館

#### 夏の企画展

**ひろしまの遺産－広島県の重要文化財 N－** 会期: 7月3日(金)～8月23日(日)

国や県から重要文化財に指定されている貴重な資料を展示するとともに、関連する文化財を併せて展示し、それらの資料にまつわる歴史・文化の物語を紹介します。夏休みの宿題に使えるワークシートも作成します!

**ひろしまトリエンナーレ2020 in BINGO(開催会場)** 会期: 9月12日(土)～11月15日(日)

広島で初めて開催される大規模な現代アート展で、古代から現代にいたるまで、多くの人や物が行き交い、時代の影響を常に大きく受けてきた県東部の地域性と近代化の痕跡を、先鋭的な現代アートが持つメッセージ性により顕在化し、国内外に発信します。

#### 早春の展示

**中世ものづくり** 会期: 1月2日(土)～3月14日(日)

草戸千軒町遺跡出土資料を中心に、中世の人々の暮らしを支えた職人の技術を紹介します。

### 頼山陽史跡資料館

企画展	企画展	企画展	特集展	特別展	全国公募
広島頼家ことはじめ	名刀に挑む! 刀匠三上貞直の軌跡	女たちよ!!! 頼山陽をめぐる女性群像	頼山陽書道展	新春屏風名品展	ひな人形と春の書画展
会期 6/4～7/19	7/24～9/13	9/17～11/23	12/5～12/24	1/5～1/31	2/4～3/7
					3/12～3/31

## 広島県立歴史博物館友の会からのお知らせ!

友の会では、令和2年度の会員を募集中です。友の会の会員には、博物館が主催する展覧会を無償で観覧できるなど、特典が盛り沢山です。歴史や文化に興味をお持ちの方は、ぜひ友の会にお入りください!!

## 友の会会費がお安くなっています!

令和2年度の会費は次のとおりです。

- 一般会員 2,000円
- 学生会員 1,000円
- 家族会員 3,000円(同居家族5名まで登録できます。)
- 賛助会員 7,000円(会員証を4枚発行します。)

## ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)ニュース 第122号

編集・発行

令和2年3月18日

〒720-0067



ふくやま  
**草戸千軒ミュージアム**  
(広島県立歴史博物館)  
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

広島県福山市西町二丁目4-1  
TEL(084)931-2513 FAX(084)931-2514  
URL: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>  
e-mailアドレス: [rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp)

